

あゆみ

青梅市立河辺小学校 学校便り

1 学期最終号 No. 694 令和 7 年 7 月 1 8 日

青梅市立河辺小学校 校長 関谷 望

「当たり前」のレベル ～御岳・日光移動教室～

校 長 関谷 望

今年度も、6 月 5 日（金）から 1 泊 2 日の日程で第 5 学年の御岳移動教室、7 月 6 日（日）から 2 泊 3 日の日程で第 6 学年の日光移動教室を無事に実施することができました。私はいずれの移動教室の出発式でも「自然に学び、人に学ぶ、移動教室にしましょう」ということと、「それを実現するために『当たり前のことを当たり前にする』ことを心がけて活動しましょう」ということを子供たちに伝えましたが、まさにそれが実現した移動教室になりました。

5 年生の御岳移動教室では、御岳山ロックガーデンでのオリエンテーリング、武蔵御岳神社での国宝見学、ビジターセンター体育館での学年レクレーション、アメリカキャンプ村での飯盒炊飯・カレー作り、吉川英治記念館や玉堂美術館見学等、「地元青梅」を感じ、訪問先の方などとふれあい、自然のすばらしさや人の生き方・考え方などにもふれるなど、有意義な学びを積み重ねることができました。

6 年生の日光移動教室でも、さきたま古墳での古墳や国宝見学、奥日光 3 名瀑見学、キャンプファイヤー、ネイチャーガイドとの戦場ヶ原ハイキング、ふくべ細工体験、学年レクレーション、世界遺産「日光東照宮」見学と盛りだくさんの体験・見学を行いました。3 日間とも天候に恵まれ、日光のシンボル「男体山」も雄大な姿を見せてくれました。子供たちは、自然のすばらしさ、歴史的建造物や伝統工芸等の「人の営み」の偉大さなどから、多くのことを体感することができました。

いずれの移動教室でも、子供たちはしっかりしたあいさつや返事、素直な態度で対応する姿がたくさん見られ、お世話になった方々から、「落ち着いていますね」「気持ちの良い子供たちですね」と仰っていただきました。

「当たり前のことを当たり前にする」ということを呼びかけての移動教室でしたが、私から見ても「あいさつをする」「話をしっかり聞く」「自分のことは自分でやる」「使ったら片付ける」「約束やマナーを守る」「集団をみて行動する」などを「当たり前」にできる子が多いと感じました。特にどちらの移動教室でもあった「学年レクレーション」活動の場面では、「みんなで楽しむ」という会の趣旨を理解し、競い合う中でも互いを思いやり、ルールやマナーを意識しながら楽しむ姿に、「集団として『当たり前のレベル』が高いな」と感じ、とても頼もしく感じました。

子供たちにとって一大イベントである移動教室で、こういった姿が見られたのは、日々の学校やご家庭での「学び」「成長」の積み重ねだと思います。互いに成長する移動教室の意義を改めて強く感じました。保護者の皆様には、移動教室実施にあたりご理解と多大なご協力を賜り、誠にありがとうございました。

1 学期の間も、保護者の皆様には本校の教育活動へご理解・ご協力を賜り、本当にありがとうございました。2 学期にさらに成長した子供たちに会えることを楽しみにしております。子供たち・ご家庭にとって安全で楽しい夏休みになることを願っております。

ご多用のところ、夏季の個人面談にご協力いただき、本当にありがとうございます。既報の通り、1 学期通知表の、学習状況や学校生活の様子については「個人面談でお伝えします」との記載にさせていただいております。ぜひ個人面談で話題になった「お子さんの頑張り」を、伝えてあげてください。よろしくお願いいたします。